

## 地域を支える一人に！



世の中の不景気風が強まる中で、今日本全国特に地方に元気がなくなっています。かつてにぎわいを見せた商店街はシャッターが閉まり、人通りもまばらとなっています。日本は今後益々人口の減少化が進み、若者の多くは都会や町場に出て行き、地方には老人ばかりが残り過疎化が一層進んでいく状況にあります。

数年前の梅雨時にこの地域の各地に豪雨災害が発生し里山が土砂崩れを起こしたことがあります。これも普段から里山の手入れをしてこなかったことがその被害を大きくした原因ともいわれています。里山に手を入れる（守る）人が少なくなってしまったためです。日本は一見すると豊かな自然に恵まれているように思われがちですが、各地域できちんと自然の手入れをしていかないと野山は荒れるに任せ、豊かな自然も破壊されていきます。

進学校に進んだ生徒の多くは、都会に出て行き中々田舎に戻って来ません。以前ある人の講演で「今の学校教育は、教育を重ねれば重ねるほど、若者に地方を捨てる教育をしている」といった趣旨の話を聞いたことがあります。そんな中であって皆さんの多くはこの地域に残り、この地域を支えていく一人となっていくでしょう。地域を守り、地域を活性化させることは、自分達の生活を豊かにすることにも繋がっていきます。これから皆さんも色々な機会に地域の様々な行事に参加していくことも少なくないと思います。どう地域を支えるか、その関わり方は色々でしょうが、地域を支えていくことの大切さを少し認識し、地域を支える一人として積極的に関わって欲しいものです。

進路宛て年賀状  
多数来ました  
企業関係:29 通  
学校関係:97 通



## 社会人としてのマナー講座1

これから社会人の仲間入りをする皆さんに社会人として身につけて欲しいことを何回かに分けて紹介したいと思います。

### 遅刻・欠席・早退をしない

会社は学校と違い一人の遅刻や欠席は会社全体に影響します。時間をきちんと守るということは社会人としてまず心がけなくてはならないことでしょう。無断欠勤・無断遅刻・無断早退はもってのほかです。時には都合により休みを取らなくてはならないこともあります。その時は労働者の権利として認められた年休という制度があります。しかし入社し6ヶ月過ぎからでないとは認められませんし、当初は年間1週間程度しかありません。

これを利用する場合も、必ず数日前には上司に届けを出さなくてはなりません。急な体調不良や、事故等で遅刻する場合も出来るだけ早く上司に報告しなくてはなりません。連絡のない10分の遅れより、連絡しての20分の遅れの方が対応としてはよいのです。仕事に影響する場合は、他の人が代わって対応しなくてはならないこともあり、その対処についてもきちんと上司に話しておきましょう。会社に着いたら上司に詫言と状況報告をするばかりでなく、迷惑をかけた先輩や同僚にもきちんと詫言を言うのは言うまでもありません。

学生時代と異なり、無断欠勤や無断遅刻等は給料やボーナスに反映します。お金をもらうということはそれだけ個人の責任とケジメが問われます。

高校生就職面接会実施 <申込み〆切1/15>

ハローワークにて、以下の会を計画いただきました。就職未定者は必ず出席を!

1月28日(木)2時~ イナッセ5階 生涯学習センターにて